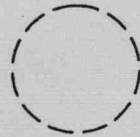
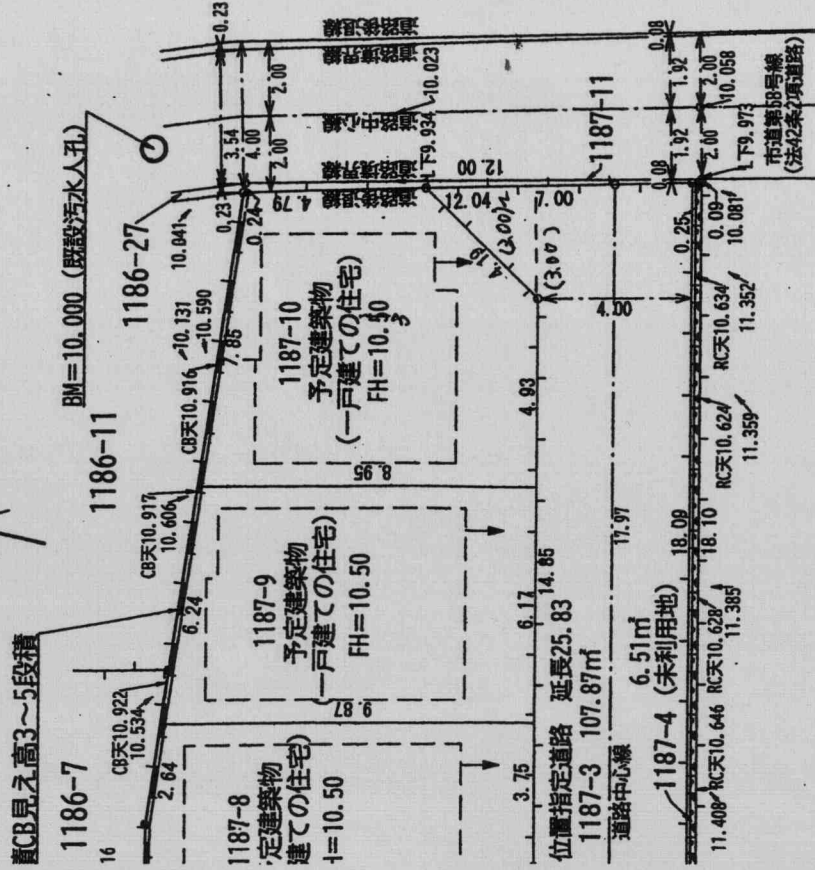


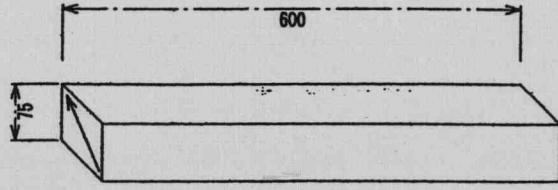
縮	付近見取図	
	地籍図	S = 1 : 200
	構造図	S = 1 : 30
尺	公図の写し	S = 1 : 600



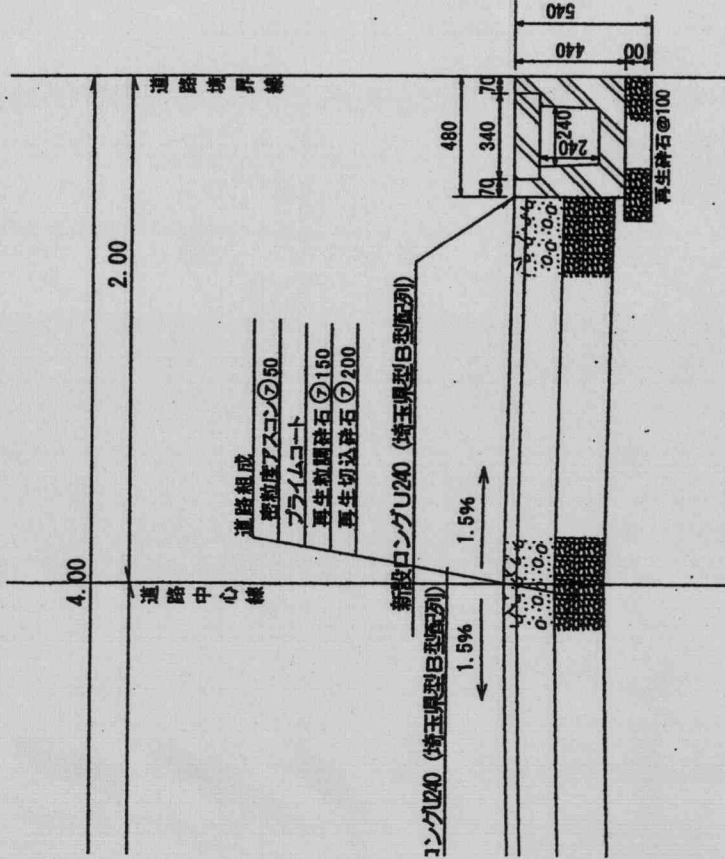
S=1/200



=1/5 境界石 S=1/10



告 図 S=1 : 30



※ 道路の位置の指定・変更・取消し台帳			
告示年月日	8 年 2 月 2 日	指定年月日	8 年 2 月 2 日
告示番号	第 7 号	番号	第 3 号

(凡 例)

方	道 路 位 置 の 標 識	位	郡
へ	(無造を記入のこと。)	い	都 市 計 画 路 線
主	要 出 入	口	既 存 道 路
井	戸	戸	申請する道路の位置 (自動車転回広場を含む。)
生	垣	垣	指定された道路の位置及 び建築線 (指定年月日及び番号を 記入のこと。)
予	定 建 築	物	廃止される道路の位置
既	存 建 築	物	予定する道路の位置
敷	地 番	界	擁 壁
地	界	界	高 庄
市	町 村 界	界	が
			水 路 及 び 土 揚 敷

(注 意)

1. 承諾書の「権利別」欄には、申請に係る土地（隣接土地を含む。）の所有者、使用権者及び構築物又は工作物の所有者若しくはその他の権利者名をそれぞれ記入すること。
2. 図面中に、地番、権利別及び氏名をそれぞれ記入すること。
3. 申請の道路の幅員、延長及び面積の単位は、メートル（小数点以下2位まで）とすること。
4. 付近見取図、地籍図、道路構造図、自転車転回広場の構造図、公図の写し及び土地に高低差がある場合はその断面図を記入すること。
5. 道路及び自動車転回広場の構造図には、側溝等及び路面の構造を記入すること。
6. 附近見取図と地籍図の方位は、一致させること。
7. 隣接境界又は測量の基点から申請道路までの距離を記入すること。
8. ※欄には、記入しないこと。
9. 記入欄が不足する場合には、適宜欄を設けて記載するか、別紙に必要な事項を記載して添付すること。

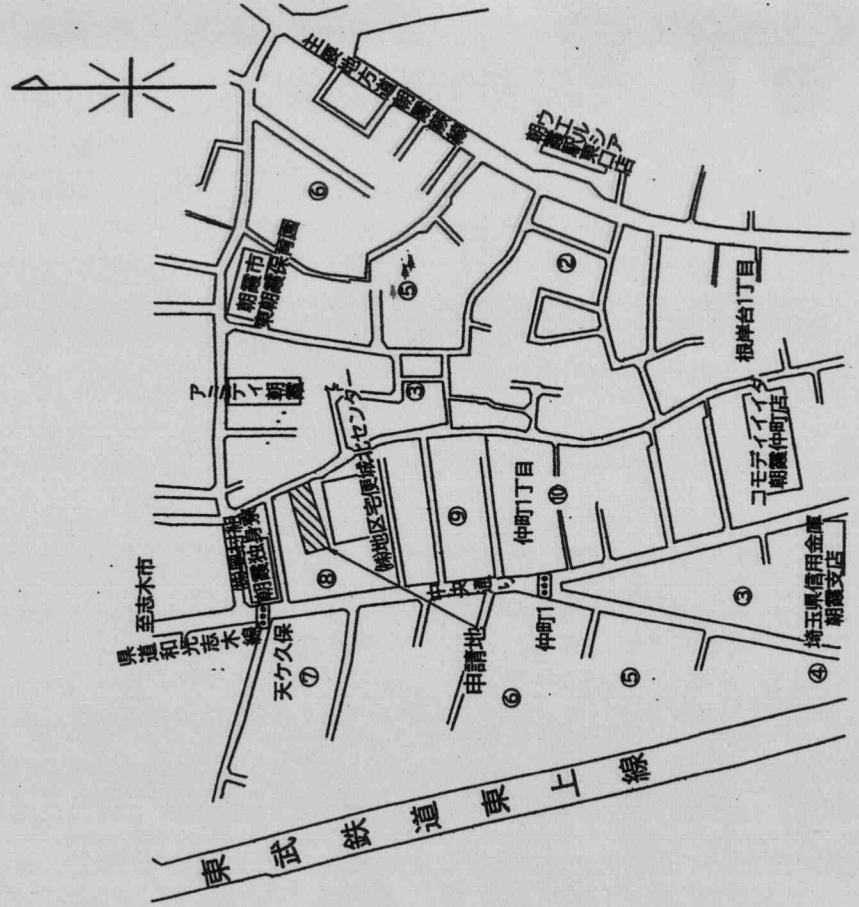
道路位置指定申請図 (指定→変更→廃止)

1937年
70号地

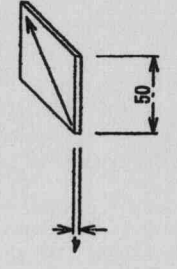
- 1、申請に係る道路の土地の地名地番
朝霞市仲町一丁目1187番3
- 2、申請に係る道路の概要
幅員 4.00 メートル・延長 25.83 メートル・面積 107.87 平方メートル
- 3、利用宅地総面積 481.63 平方メートル (道路部分を含む)

地籍図 S=1/2

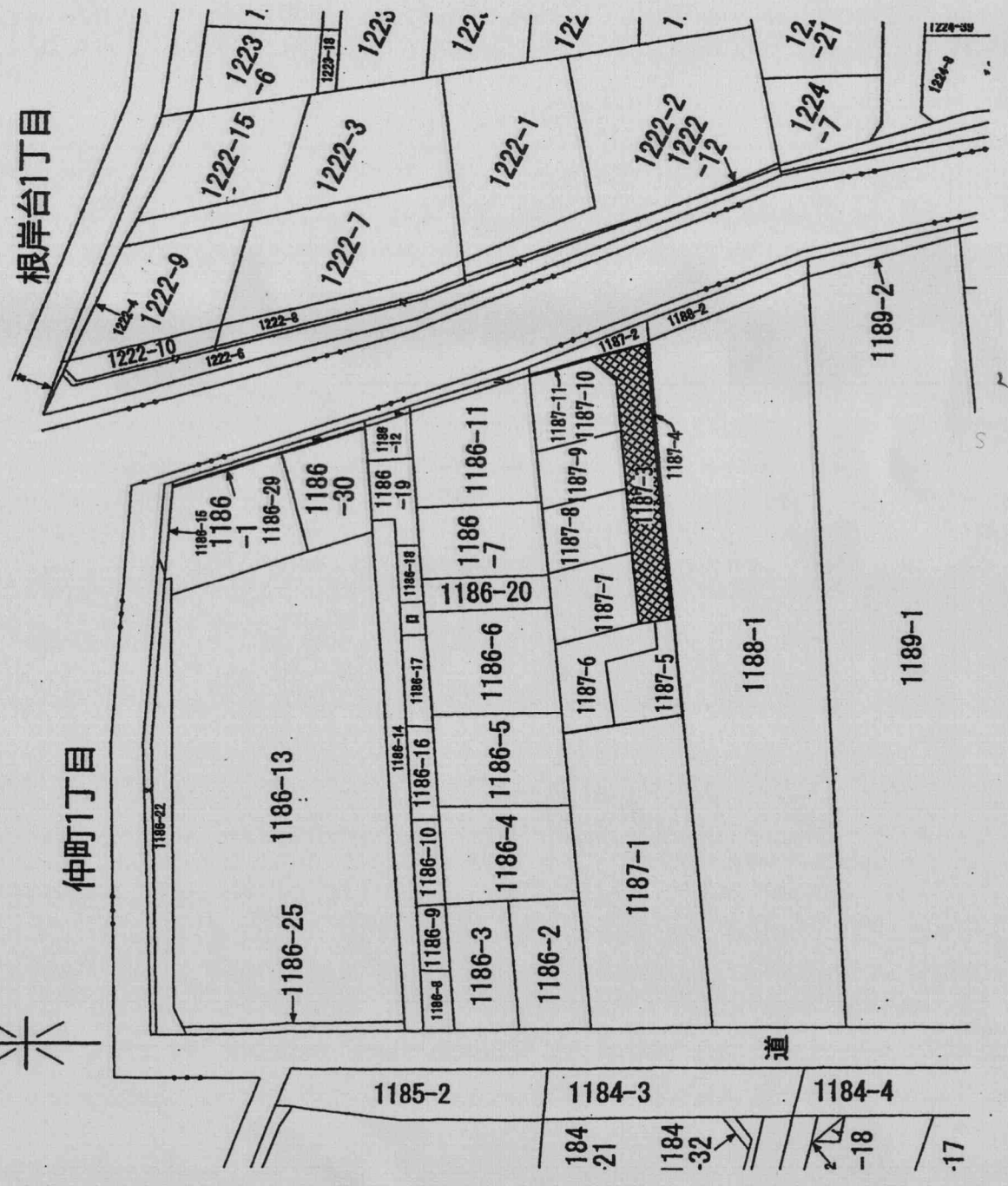
付近見取図



境界標 (金属標) S=1/5



公図の写し S=1/600



構造図 S

